授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マナー・プロトコール3級
実務家教員授業	ー
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義および演習
授業時間	６０時間
授業回数	３０回
授業概要	マナー・プロトコールの基本的知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	マナー・プロトコール検定3級合格を目指す
教科書	マナー＆プロトコールの基礎知識
特記	
授業計画	1 授業ガイダンス／序章 マナーとは何か 2 1章 日本の礼儀、作法の成り立ち／西洋のマナー、エチケットの成り立ち 3 1章 アジアのマナーの特徴／2章 プロトコールの原則 4 2章 具体的な席次例／社交の場でのコミュニケーション 5 2章 挨拶と紹介／外国人への贈り物 6 2章 国旗の取扱い／礼拝の場でのマナー／異文化コミュニケーション 7 3章 好印象を与えるコミュニケーションとは 8 3章 礼装の基準／喜ばれる贈答 9 3章 手紙のマナー 10 4章 ビジネスマナーの必要性／社会人としての心構え／名刺の扱い方 11 4章 電話応対／トラブル対応 12 4章 来客応対／ビジネス文書 13 4章 ビジネス文書 14 5章 食事の作法の基本／和食のマナー／和室の作法 15 5章 西洋料理のマナー／中国料理・各国料理のマナー 16 7章 冠婚葬祭とは／日本の主な通過儀礼 17 8章 結婚の変遷／結婚式のマナー 18 9章 仏式の葬儀／神式の葬儀／キリスト教式の葬儀／葬儀・告別式のマナー／法要のしきたり 19 10章 1月の行事／2～3月の行事／4～6月の行事 20 10章 7～10月の行事／11月～12月の行事 21 問題演習 22 問題演習 23 問題演習 24 問題演習 25 問題演習 26 問題演習 27 問題演習 28 問題演習 29 問題演習 30 問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マナー・プロトコール2級
実務家教員授業	ー
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義および演習
授業時間	６０時間
授業回数	３０回
授業概要	マナー・プロトコールの知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	マナー・プロトコール検定2級合格を目指す
教科書	マナー＆プロトコールの基礎知識
特記	
授業計画	1 授業ガイダンス／序章 マナーとは何か 2 1章 日本の礼儀、作法の成り立ち／西洋のマナー、エチケットの成り立ち 3 1章 アジアのマナーの特徴／2章 プロトコールの原則 4 2章 具体的な席次例／社交の場でのコミュニケーション 5 2章 挨拶と紹介／外国人への贈り物 6 2章 国旗の取扱い／礼拝の場でのマナー／異文化コミュニケーション 7 3章 好印象を与えるコミュニケーションとは 8 3章 礼装の基準／喜ばれる贈答 9 3章 手紙のマナー 10 4章 ビジネスマナーの必要性／社会人としての心構え／名刺の扱い方 11 4章 電話応対／トラブル対応 12 4章 来客応対／ビジネス文書 13 4章 ビジネス文書 14 5章 食事の作法の基本／和食のマナー／和室の作法 15 5章 西洋料理のマナー／中国料理・各国料理のマナー 16 6章 お酒の種類／ワインの基本知識／その他のお酒の楽しみ方 17 7章 冠婚葬祭とは／日本の主な通過儀礼 18 8章 結婚の変遷／結婚式のマナー 19 9章 仏式の葬儀／神式の葬儀／キリスト教式の葬儀／葬儀・告別式のマナー／法要のしきたり 20 10章 1月の行事／2～3月の行事／4～6月の行事 21 10章 7～10月の行事／11月～12月の行事 22 問題演習 23 問題演習 24 問題演習 25 問題演習 26 問題演習 27 問題演習 28 問題演習 29 問題演習 30 問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（英会話）Ⅰ
実務家教員授業	○
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	４５時間
授業回数	２３回
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく。
授業の進め方	各種資料とロールプレイングとディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	基本的な英会話が出来るようになる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 Hello! (Introductions)① 2 Hello! (Introductions)② 3 Hello! (Introductions)③ 4 Your World (Countries)① 5 Your World (Countries)② 6 Your World (Countries)③ 7 All about you (Occupations)① 8 All about you (Occupations)② 9 All about you (Occupations)③ 10 Family and friends (Talking about people you know)① 11 Family and friends (Talking about people you know)② 12 Family and friends (Talking about people you know)③ 13 Family and friends (Talking about people you know)④ 14 The way I live (Lifestyle and hobbies)① 15 The way I live (Lifestyle and hobbies)② 16 The way I live (Lifestyle and hobbies)③ 17 The way I live (Lifestyle and hobbies)④ 18 Every day (Routines)① 19 Every day (Routines)② 20 Every day (Routines)③ 21 My favourites (Things you like)① 22 My favourites (Things you like)② 23 My favourites (Things you like)③
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100%　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	国内旅行基礎（業法）Ⅰ
実務家教員授業	○
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業回数	１５回
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の旅行業法について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	旅行業法が理解できる
教科書	旅行業務取扱管理者標準テキスト２／問題集２　旅行業法・約款
特記	兼井友理ツーリズム産業に10年携わったトラベル系実務経験に基づいてライセンス取得等に向けた授業展開をする
授業計画	1 総則 2 登録制度 3 営業保証金制度 4 旅行業務取扱管理者 5 旅行業務取扱料金 6 旅行業約款・標識 7 取引条件の説明と書面の交付 8 外務員・広告の表示・誇大広告の禁止 9 旅程管理・受託契約 10 旅行業者代理業 11 禁止行為・登録の取り消し等 12 旅行サービス手配業 13 旅行業協会（法定業務） 14 旅行業協会（苦情解決業務） 15 旅行業協会（弁済業務保証金制度）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	国内旅行基礎（約款）Ⅰ
実務家教員授業	○
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業回数	１５回
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の旅行業約款について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	旅行業約款が理解できる
教科書	旅行業務取扱管理者標準テキスト２／問題集２　旅行業法・約款
特記	兼井友理ツーリズム産業に10年携わったトラベル系実務経験に基づいてライセンス取得等に向けた授業展開をする
授業計画	1 総則 2 契約の成立、契約書面、確定書面 3 契約の変更 4 旅行者の解除1 5 旅行者の解除2 6 手配旅行契約の解除権、旅行代金の払戻し 7 団体・グループ、旅程管理 8 責任 9 旅程保証 10 特別補償規定・旅行相談契約 11 国内航空運送約款 12 モデル宿泊約款 13 JR旅客営業規則 14 貸し切りバス約款 15 フェリー標準運送約款
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	国内旅行基礎（運賃）Ⅰ
実務家教員授業	○
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	４５時間
授業回数	２３回
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の国内運賃・料金計算について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	国内の運賃・料金計算ができるようになる
教科書	旅行業務取扱管理者標準テキスト３／問題集３　国内旅行実務
特記	兼井友理ツーリズム産業に10年携わったトラベル系実務経験に基づいてライセンス取得等に向けた授業展開をする
授業計画	1 JR運賃・料金計算1 2 JR運賃・料金計算2 3 JR運賃・料金計算3 4 運賃計算の基礎－連続運賃計算・特例1 5 運賃計算の基礎－連続運賃計算・特例2 6 割引運賃1 7 割引運賃2 8 料金計算の基礎・特別急行料金1 9 料金計算の基礎・特別急行料金2 10 グリーン料金-乗継割引1 11 グリーン料金-乗継割引2 12 グリーン料金-乗継割引3 13 通し計算-東海道・山陽新幹線1 14 通し計算-東海道・山陽新幹線2 15 通し計算-東海道・山陽新幹線3 16 九州新幹線の料金-山形・秋田新幹線の料金1 17 九州新幹線の料金-山形・秋田新幹線の料金2 18 国内航空運賃・料金計算1 19 国内航空運賃・料金計算2 20 宿泊料金計算 21 貸切バス運賃・料金計算 22 フェリー運賃・料金計算 23 問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国内旅行基礎（地理）Ⅰ	
実務家教員授業	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の国内地理について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	国内の観光地理が理解できる	
教科書	旅行業務取扱管理者試験標準テキスト１／問題集１　観光地理	
特記	兼井友理ツーリズム産業に10年携わったトラベル系実務経験に基づいてライセンス取得等に向けた授業展開をする	
授業計画	1	北海道
	2	東北地方
	3	関東地方
	4	甲信越地方
	5	北陸地方
	6	中部地方
	7	近畿地方
	8	中国・四国地方
	9	九州・沖縄地方
	10	日本の国立公園と世界遺産
	11	日本の代表的な温泉
	12	日本の自然景勝地1
	13	日本の自然景勝地2
	14	日本の代表的な建造物について
	15	日本の主要な観光地情報
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	国内旅行応用I
実務家教員授業	○
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業回数	３０回
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の問題演習
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	国内旅行業務取扱管理者試験に合格できる知識を得る
教科書	旅行業務取扱管理者試験標準テキスト／問題集　１～３
特記	兼井友理ツーリズム産業に10年携わったトラベル系実務経験に基づいてライセンス取得等に向けた授業展開をする
授業計画	1　本科統一模擬試験 2　過去問演習① 3　公開模試① 4　過去問演習①（2回転目） 5　直前模試① 6　公開模試①（2回転目） 7　過去問演習② 8　直前模試①（2回転目） 9　過去問演習②（2回転目） 10　過去問演習③ 11　直前模試①（3回転目） 12　過去問演習③（2回転目） 13　公開模試①（3回転目） 14　過去問演習④ 15　過去問演習⑤ 16　公開模試② 17　過去問演習④（2回転目） 18　公開模試②（2回転目） 19　過去問演習②（3回転目） 20　過去問演習③（3回転目） 21　過去問演習④（3回転目） 22　地理対策　トレーニング問題集 23　過去問演習⑤（2回転目） 24　地理対策　トレーニング問題集 25　公開模試②（3回転目） 26　地理対策　トレーニング問題集 27　公開模試③ 28　過去問演習⑤（3回転目） 29　過去問演習②（4回転目） 30　公開模試③（2回転目）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	旅行マーケットⅠ	
実務家教員授業	ー	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	旅行マーケティングの基礎知識を学び、簡単な旅行プランを企画する	
授業の進め方	講義および演習	
達成目標	自分たちで旅行のプランを企画できる	
教科書	必要に応じて旅行パンフレットや時刻表を用いる	
特記		
授業計画	1	マーケティングの基本
	2	観光マーケットとは2
	3	観光マーケットとは3
	4	旅行商品の構成要素1
	5	旅行商品の構成要素2
	6	ツアープランニングの基礎知識1
	7	ツアープランニングの基礎知識2
	8	ツアープランニングの基礎知識3
	9	首都圏の名所調査1
	10	首都圏の名所調査2
	11	首都圏の名所調査3
	12	ツアー企画1
	13	ツアー企画2
	14	ツアー企画3
	15	ツアー企画4
	16	ツアー企画5
	17	ツアー企画内容確認
	18	ツアー企画内容修正1
	19	ツアー企画内容修正2
	20	ツアー企画内容修正3
	21	ツアー企画内容再確認
	22	ツアー企画プレゼンテーション準備1
	23	ツアー企画プレゼンテーション準備2
	24	ツアー企画プレゼンテーション準備3
	25	ツアー企画プレゼンテーション準備4
	26	ツアー企画プレゼンテーション準備5
	27	ツアー企画プレゼンテーション
	28	現地下見
	29	当日のスケジュール、役割分担作成
	30	最終確認
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100%　企画内容確認およびプレゼンテーションの内容で評価する。	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	Word基礎
実務家教員授業	ー
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業回数	３０回
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの基礎操作を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文章の作成① 2 文章の作成② 3 文章内の移動① 4 文章内の移動② 5 文章の書式設定① 6 文章の書式設定② 7 文章の書式設定③ 8 文章の書式設定④ 9 オプションの設定、表示のカスタマイズ① 11 オプションの設定、表示のカスタマイズ② 12 オプションの設定、表示のカスタマイズ③ 13 文章の印刷、保存① 14 文章の印刷、保存② 15 文章の印刷、保存③ 16 文章の印刷、保存④ 17 文字列・段落の挿入① 18 文字列・段落の挿入② 19 文字列・段落の挿入③ 20 文字列・段落の挿入④ 21 文字列・段落の書式設定① 22 文字列・段落の書式設定② 23 文字列・段落の書式設定③ 24 文字列・段落の書式設定④ 25 文字列・段落の書式設定⑤ 26 文字列・段落の並び替え、グループ化① 27 文字列・段落の並び替え、グループ化② 28 文字列・段落の並び替え、グループ化③ 29 文字列・段落の並び替え、グループ化④ 30 文字列・段落の並び替え、グループ化⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	Word応用
実務家教員授業	ー
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業回数	１５回
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの応用的な操作を習得する
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	MOS Wordレベルの操作を習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 表の作成 2 表の変更① 3 表の変更② 4 リストの作成、変更① 5 リストの作成、変更② 6 参照のための情報・記号の作成、管理① 7 参照のための情報・記号の作成、管理② 8 標準の参考資料作成、管理① 9 標準の参考資料作成、管理② 10 グラフィック要素の挿入① 11 グラフィック要素の挿入② 12 グラフィック要素の書式設定① 13 グラフィック要素の書式設定② 14 SmartArtの挿入、書式設定① 15 SmartArtの挿入、書式設定②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（英会話）Ⅱ
実務家教員授業	○
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業回数	３０回
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく。
授業の進め方	各種資料とロールプレイングとディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	基本的な英会話が出来るようになる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 My favourites (Things you like)① 2 My favourites (Things you like)② 3 Where I live (Your city and home)① 4 Where I live (Your city and home)② 5 Where I live (Your city and home)③ 6 Where I live (Your city and home)④ 7 Times past (Personal history)① 8 Times past (Personal history)② 9 Times past (Personal history)③ 10 Times past (Personal history)④ 11 We had a great time! (Recent past)① 12 We had a great time! (Recent past)② 13 We had a great time! (Recent past)③ 14 We had a great time! (Recent past)④ 15 We had a great time! (Recent past)⑤ 16 We had a great time! (Recent past)⑥ 17 I can do that! (Ability)① 18 I can do that! (Ability)② 19 I can do that! (Ability)③ 20 I can do that! (Ability)④ 21 Please and thank you (Offers and responses)① 22 Please and thank you (Offers and responses)② 23 Please and thank you (Offers and responses)③ 24 Please and thank you (Offers and responses)④ 25 Please and thank you (Offers and responses)⑤ 26 Please and thank you (Offers and responses)⑥ 27 Here and now (Current actions)① 28 Here and now (Current actions)② 29 It's time to go! (Farewells)① 30 It's time to go! (Farewells)②
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100%　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	一般教養Ⅰ
実務家教員授業	ー
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業回数	１５回
授業概要	ビジネスで一般的に使用される熟語、四字熟語、慣用句などを学ぶ
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する
達成目標	一般教養として社会で求められる漢字能力を身に付けることを目的とする
教科書	問題集・プリント
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名１ 2 訓読み・送り仮名２ 3 熟語１ 4 熟語２ 5 熟語３ 6 異字同訓・同音異義 7 誤字訂正１ 8 誤字訂正２、類義語 9 反対語 10 漢字の意味・使い方１ 11 漢字の意味・使い方２ 12 項目別模擬試験１ 13 項目別模擬試験２ 14 直前模擬試験１ 15 直前模擬試験２
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100%　模擬試験における得点で評価
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅠ
実務家教員授業	ー
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業回数	１５回
授業概要	面接試験で求められるビジネスマナーの基礎を学ぶ
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う
達成目標	面接時の入退室及び自己ＰＲが出来るようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 面接の基本 2 入退室の仕方、身嗜みチェック 3 入退室効果測定 4 自己ＰＲ作成１ 5 自己ＰＲ作成２ 6 自己ＰＲ作成３ 7 自己ＰＲ効果測定 8 面接質問項目１ 9 面接質問項目２ 10 面接質問項目３ 11 面接効果測定 12 受験先シミュレーション 13 面接カードの作成 14 模擬面接試験（効果測定） 15 模擬面接試験の検証
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	総合日本語Ⅰ
実務家教員授業	ー
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	１５時間
授業回数	８回
授業概要	敬語をはじめ、正しい日本語の使い方を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	日本語を正しく使うことができる
教科書	ステップアップ日本語講座　中級
特記	
授業計画	1 敬語とは／尊敬語／謙譲語 2 丁寧語／状況に合わせた敬語の使い方／第三者を交えた敬語 3 電話や手紙における敬語／誤った敬語の使い方／さまざまな敬語表現 4 敬語の学習まとめ 5 可能動詞・受身と使役／言葉と言葉の関係 6 類義語／対義語／多義語／言葉の使い方 7 慣用句／漢字・送り仮名・仮名遣いの誤り／熟語の構成／形の似た漢字 8 同音異義語／同音異字・同訓異字／四字熟語とその適切な使い方
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	総合旅行基礎（約款）
実務家教員授業	○
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業回数	１５回
授業概要	総合旅行業務取扱管理者試験の旅行業約款について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	旅行業約款を理解し、問題が解ける
教科書	旅行業務取扱管理者標準テキスト２／問題集２　旅行業法・約款
特記	ツーリズム産業に10年携わったトラベル系実務経験に基づいてライセンス取得等に向けた授業展開をする（担当：兼井友理）
授業計画	1 総則 2 契約の成立、契約書面、確定書面 3 契約の変更 4 旅行者の解除 5 手配旅行契約の解除権、旅行代金の払戻し 6 団体・グループ、旅程管理、責任 7 旅程保証 8 特別補償規定、旅行相談契約 9 渡航手続代行契約 10 国際航空運送約款 11 国内航空運送約款 12 モデル宿泊約款 13 JR旅客営業規則 14 貸し切りバス約款 15 フェリー標準運送約款
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	観光英語I
実務家教員授業	ー
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業回数	３０回
授業概要	基本的な観光英語を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習（リスニング含む）
達成目標	観光英語検定3級合格レベルを目指す
教科書	観光英語検定試験　問題と解説３級　テキスト
特記	
授業計画	1 第1章　観光用語の問題　出題傾向・出題例 2 第1章　演習問題 3 第2章　英語コミュニケーションの問題　出題傾向・出題例 4 第2章　演習問題 5 第3章　英文構成の問題　出題傾向・出題例 6 第3章　演習問題 7 第4章　英文読解の問題　出題傾向・出題例 8 第4章　演習問題 9 第5章　海外・国内の観光と文化の問題　出題傾向・出題例 10 第5章　演習問題 11 第6章　写真説明の問題　出題傾向・出題例 12 第6章　演習問題 13 第7章　イラスト説明の問題　出題傾向・出題例 14 第7章　演習問題 15 第8章　英語コミュニケーションの問題　出題傾向・出題例 16 第8章　演習問題 17 第9章　状況把握の問題　出題傾向・出題例 18 第9章　演習問題 19 第10章　観光・旅行事情の問題　出題傾向・出題例 20 第10章　演習問題 21 英単語ミニテスト1～3、第1章　演習問題 22 英単語ミニテスト4～6、第2章　演習問題 23 英単語ミニテスト7～9、第3章　演習問題 24 英単語ミニテスト10～12、第4章　演習問題 25 英単語ミニテスト13～15、第5章　演習問題 26 英単語ミニテスト16～18、第6章　演習問題 27 英単語ミニテスト19～20、第7章　演習問題 28 英単語ミニテスト21～22、第8章　演習問題 29 英単語ミニテスト23～24、第9章　演習問題 30 英単語ミニテスト25～26、第10章　演習問題
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの得点で評価（筆記とリスニング）
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	観光英語Ⅱ	
実務家教員授業	ー	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	観光英語の知識を学び、観光英語検定に備える	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習（リスニング含む）	
達成目標	観光英語検定３級合格レベルを目指す	
教科書	観光英検３級の過去問題　問題と解説	
特記		
授業計画	1	過去問①(筆記試験)
	2	過去問①(リスニング試験)
	3	過去問②(筆記試験)
	4	過去問②(リスニング試験)
	5	過去問③(筆記試験)
	6	過去問③(リスニング試験)
	7	過去問④(筆記試験)
	8	過去問⑤(筆記試験)
	9	過去問⑥(筆記試験)
	10	過去問⑦(筆記試験)
	11	過去問①(2回転目)
	12	過去問②(2回転目)
	13	過去問③(2回転目)
	14	リスニング対策
	15	リスニング対策
	16	リスニング対策
	17	問題演習
	18	問題演習
	19	問題演習
	20	問題演習
	21	問題演習
	22	問題演習
	23	問題演習
	24	問題演習
	25	問題演習
	26	問題演習
	27	問題演習
	28	問題演習
	29	問題演習
	30	問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの得点で評価（筆記とリスニング）	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	観光英語Ⅲ
実務家教員授業	ー
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業回数	３０回
授業概要	観光英語の知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習（リスニング含む）
達成目標	観光英語検定２級合格レベルを目指す
教科書	ENGLISH FOR TOURISM　Intermediate
特記	
授業計画	1 Unit1　Travel Information 2 Unit2 At the Airport 3 Unit3 Hotel 4 Unit4 Dining (Task1 - Task2) 5 Unit4 Dining (Task3 - Task4) 6 Unit5 Asking and Giving Directions 7 Unit5 Asking and Giving Directions 8 Unit6 Buses and Trains 9 Unit6 Buses and Trains 10 Unit7 Mailing and Money Exchange (Task1 - Task2) 11 Unit7 Mailing and Money Exchange (Task3 - Task4) 12 Unit8 Sightseeing (1) (Task1 - Task2) 13 Unit8 Sightseeing (1) (Task3 - Task4) 14 Unit9 Sightseeing (2) (Task1 - Task2) 15 Unit9 Sightseeing (2) (Task3 - Task4) 16 Unit10 Problemsand Complaints (Task1 - Task2) 17 Unit10 Problemsand Complaints (Task1 - Task2) 18 Unit10 Problemsand Complaints (Task3 - Task4) 19 Unit10 Problemsand Complaints (Task3 - Task4) 20 Unit11 Tour Conductor Duties (Task1 - Task2) 21 Unit11 Tour Conductor Duties (Task1 - Task2) 22 Unit11 Tour Conductor Duties (Task3 - Task4) 23 Unit11 Tour Conductor Duties (Task3 - Task4) 24 Unit12 Sightseeing in Japan (Task1 - Task2) 25 Unit12 Sightseeing in Japan (Task1 - Task2) 26 Unit12 Sightseeing in Japan (Task3 - Task4) 27 Unit12 Sightseeing in Japan (Task3 - Task4) 28 復習 29 復習 30 復習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　英語リスニングおよび英会話試験
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	観光英語Ⅳ
実務家教員授業	ー
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業回数	３０回
授業概要	観光英語の知識を学び、観光英語検定に備える
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習（リスニング含む）
達成目標	観光英語検定2級合格レベルを目指す
教科書	ENGLISH FOR TOURISM Basic
特記	
授業計画	1 Unit 1復習 2 Unit 2復習 3 Unit 3復習 4 Unit 4復習 5 Unit 5復習 6 Unit 6復習 7 Unit 7復習 8 Unit 8復習 9 Unit 9復習 10 Unit 10復習 11 Unit 11復習 12 Unit 12復習 13 リスニング対策 14 リスニング対策 15 問題演習 16 問題演習 17 問題演習 18 問題演習 19 問題演習 20 問題演習 21 問題演習 22 問題演習 23 問題演習 24 問題演習 25 問題演習 26 問題演習 27 問題演習 28 問題演習 29 問題演習 30 問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの得点で評価（筆記とリスニング）
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	国内旅程管理主任者I
実務家教員授業	○
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	４５時間
授業回数	２３回
授業概要	添乗員の役割を学び、旅程管理主任者取得を目指す
授業の進め方	講義に随時演習を交えて進める
達成目標	旅程管理主任者資格を取得する
教科書	旅程管理研修教本
特記	現役添乗員によるレクチャー及び実地トレーニングでライセンス取得に向けた授業展開をする
授業計画	1 添乗員の資格と役割 2 旅行業法・約款 3 添乗出発前の確認事項 4 クーポン、確認書類、確認電話 5 クーポン、確認書類、確認電話 6 バスツアー受付・出発時の案内 7 バス出発時の案内事項 8 バス座席、JR特急列車、航空機シートのアサイン 9 航空機利用の添乗業務、宿泊施設に関する実務 10 JR利用の添乗業務 11 集合場所での業務 12 出発後の業務 13 出発後の業務 14 休憩地・ショッピングでの案内 15 到着前の車内案内 16 到着前の車内案内 17 関係機関の基礎知識1 18 関係機関の基礎知識2 19 関係機関の基礎知識3 20 ツアー終了時の挨拶 21 トラブル対応、旅行保険 22 総復習 23 修了テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	修了テスト100％
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	国内旅程管理主任者Ⅱ
実務家教員授業	○
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	１５時間
授業回数	８回
授業概要	添乗員の役割を学び、旅程管理主任者取得を目指す
授業の進め方	日帰りバスツアーで添乗業務を経験する
達成目標	旅程管理主任者資格を取得する
教科書	旅程管理研修教本
特記	現役添乗員によるレクチャー及び実地トレーニングでライセンス取得に向けた授業展開をする
授業計画	1 添乗員の資格と役割 2 添乗出発前の確認事項 3 クーポン、確認書類、確認電話 4 バスツアー受付・出発時の案内 5 出発後の業務、集合場所での業務 6 休憩地・ショッピングでの案内、到着前の車内案内 7 トラブル対応、クレーム対応 8 ツアー終了時の挨拶、お見送り、忘れ物確認
成績評価方法 (試験実施方法)	修了テスト100%
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	サービス介助士Ⅰ
実務家教員授業	○
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義および演習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	４５時間
授業回数	２３回
授業概要	サービス介助士について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	サービス介助士の取得を目指す
教科書	サービス介助士資格取得講座テキスト
特記	日本ケアフィット共育機構でサービス介助士取得講座指導をしている
授業計画	1 サービス介助士とは／障害者差別解消法 2 ホスピタリティマインド1 3 ホスピタリティマインド2 4 ノーマライゼイション1 5 ノーマライゼイション2 6 高齢者の理解1 7 高齢者の理解2 8 高齢者の介助方法1 9 高齢者の介助方法2 10 サービス介助士としての接遇1 11 サービス介助士としての接遇2 12 サービス介助士としての接遇3 13 障がい者への理解と介助1 14 障がい者への理解と介助2 15 障がい者への理解と介助3 16 障がい者への理解と介助4 17 ユニバーサルデザイン1 18 ユニバーサルデザイン2 19 身体障害者補助犬とは1 20 身体障害者補助犬とは2 21 事前課題の取組み 22 復習 23 復習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	サービス介助士Ⅱ
実務家教員授業	○
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	１５時間
授業回数	８回
授業概要	サービス介助士について実地で学ぶ
授業の進め方	ケアフィット共育機構による講習
達成目標	サービス介助士の取得を目指す
教科書	サービス介助士資格取得講座テキスト
特記	日本ケアフィット共育機構でサービス介助士取得講座指導をしている
授業計画	1 オリエンテーション／ホスピタリティマインド 2 ノーマライゼイション 3 高齢者疑似体験、ジェントロジー 4 車椅子を使う方への介助方法 5 身体障害者補助犬／ユニバーサルデザイン 6 聴覚障害を持っている方への介助 7 総合ロールプレイ 8 検定試験
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ツアープランニングⅠ
実務家教員授業	ー
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業回数	３０回
授業概要	ツアープランニングの方法を学ぶ
授業の進め方	基本的なことを講義したのち実際にツアーを企画する
達成目標	実際にツアープランニングができるようになる
教科書	必要に応じ、旅行パンフレット、時刻表を用いる
特記	
授業計画	1 ツアープランニングとは何か 2 旅行商品の構成要素とは 3 旅行商品の料金体系 4 ツアープランニングの基礎知識1 5 ツアープランニングの基礎知識2 6 ツアープランニングの基礎知識3 7 ツアー候補地調査1 8 ツアー候補地調査2 9 ツアー候補地決定 10 旅行費用調査 11 企画書作成 12 ツアープランニング演習1 13 ツアープランニング演習2 14 ツアープランニング演習3 15 ツアープランニング演習4 16 ツアープランニング演習5 17 実地調査 18 プレゼンテーション準備1 19 プレゼンテーション準備2 20 プレゼンテーション準備3 21 プレゼンテーション準備4 22 プレゼンテーション準備5 23 プレゼンテーション準備6 24 プレゼンテーション準備7 25 プレゼンテーション準備8 26 プレゼンテーション準備9 27 プレゼンテーション準備10 28 プレゼンテーションリハーサル 29 プレゼンテーションリハーサル 30 プレゼンテーション
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点40%　授業での取組み姿勢、習熟度を評価、発表60%　プレゼンテーションでの評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	国内観光資源応用Ⅰ
実務家授業	–
学部・学科	エアライン学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	国内地理検定対策
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	検定試験に向けて知識を深める
教科書	問題集
特記	
授業計画	1 地方別講義①（北海道） 2 問題演習（過去問Ⅰ 1巡目） 3 地方別講義②（東北地方） 4 問題演習（過去問Ⅱ 1巡目） 5 地方別講義③（関東地方） 6 問題演習（過去問Ⅲ 1巡目） 7 地方別講義④（中部・北陸地方） 8 問題演習（過去問Ⅳ 1巡目） 9 地方別講義⑤（近畿地方） 10 問題演習（過去問Ⅴ 1巡目） 11 地方別講義⑥（中国・四国地方） 12 問題演習（過去問Ⅵ 1巡目） 13 地方別講義⑦（九州地方・沖縄） 14 問題演習（過去問Ⅶ 1巡目） 15 問題演習（過去問Ⅷ 1巡目）
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	国内
実務家授業	–
学部・学科	エア
履修年次	１年
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３０
授業コマ数	１５
授業概要	国内
授業の進め方	テキ
達成目標	検定
教科書	問題
特記	
授業計画	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15
成績評価方法 （試験実施方法）	授業
備考	

観光資源応用Ⅱ

ライン学科２年制

次

時間

コマ

地理検定対策

ストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る

試験に向けて知識を深める

集

資源別講義①（温泉）
問題演習（過去問Ⅰ　2巡目）
資源別講義②（半島・岬）
問題演習（過去問Ⅱ　2巡目）
資源別講義③（その他自然①）
問題演習（過去問Ⅲ　2巡目）
資源別講義④（その他自然②）
問題演習（過去問Ⅳ　2巡目）
資源別講義⑤（土産・特産物）
問題演習（過去問Ⅴ　2巡目）
資源別講義⑥（世界遺産・国立公園）
問題演習（過去問Ⅵ　2巡目）
資源別講義⑦（行事・祭り）
問題演習（過去問Ⅶ　2巡目）
問題演習（過去問Ⅷ　2巡目）

内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況

授業計画書（シラバ

タイトル	
授業科目	旅行
実務家教員授業	–
学部・学科	エア
履修年次	１年
開講学期	後期
科目区分	必須
授業方法	演習
授業時間	３０
授業回数	１５
授業概要	旅行
授業の進め方	有識
達成目標	講演
教科書	配布
特記	
授業計画	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15
成績評価方法 (試験実施方法)	平常
備考	

ス）

内容
業界研究
ライン学科２年制
次
時間
回
観光業界の業務内容、業界の現在と今後
者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
を聴講し意識を高め就職活動の糧とする
プリント・資料
日本におけるツーリズム産業の現状と今後 日本におけるツーリズム産業の現状と今後演習 仕事紹介：カウンター接客（個人） カウンター接客（個人）演習 仕事紹介：団体旅行営業（法人） 団体旅行営業（法人）演習 仕事紹介：添乗業務（国内） 添乗業務（国内）演習 仕事紹介：添乗業務（海外） 添乗業務（海外）演習 仕事紹介：旅行企画（ツアープラン） 旅行企画（ツアープラン）演習 業界に就職するために必要なこと 業界に求められる人物像 業界に就職するために必要なこと、人物像について演習
点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	Excel基礎
実務家教員授業	ー
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業回数	３０回
授業概要	Excelの基礎操作並びに関数の効果的な使用法を習得する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	MOS Excelレベルの操作を習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 ワークシートやブックの作成と管理① 2 ワークシートやブックの作成と管理② 3 セルやセル範囲のデータの管理① 4 セルやセル範囲のデータの管理② 5 テーブルの作成① 6 テーブルの作成② 7 テーブルの作成③ 8 関数を使用してのデータ集計① 9 関数を使用してのデータ集計② 10 関数を使用してのデータ集計③ 11 関数を使用しての条件付き計算④ 12 関数を使用しての条件付き計算⑤ 13 関数を使用しての条件付き計算⑥ 14 関数を使用した文字列の整形や変更① 15 関数を使用した文字列の整形や変更② 16 関数を使用した文字列の整形や変更③ 17 グラフの作成① 18 グラフの作成② 19 グラフの作成③ 20 グラフの書式設定① 21 グラフの書式設定② 22 グラフの書式設定③ 23 グラフの書式設定④ 24 グラフの書式設定⑤ 25 オブジェクトの挿入や書式設定① 26 オブジェクトの挿入や書式設定② 27 オブジェクトの挿入や書式設定③ 28 オブジェクトの挿入や書式設定④ 29 オブジェクトの挿入や書式設定⑤ 30 オブジェクトの挿入や書式設定⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	Excel応用
実務家教員授業	ー
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業回数	１５回
授業概要	MOS Excel試験に合格するために必要な操作に関する総合的な知識を身につけるための演習
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	Excelの主な機能を利用して、複数のシートを含むブックの作成・編集、データの抽出や並べ替え、数式の作成、関数の使用、グラフを利用したデータの視覚的表現、印刷設定など、さまざまな目的や状況に応じて数値データを扱うことができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ワークシートやブックの作成と管理 2 セルやセル範囲のデータの管理 3 テーブルの作成 4 テーブルの作成 5 関数を使用してのデータ集計① 6 関数を使用してのデータ集計② 7 関数を使用しての条件付き計算① 8 関数を使用しての条件付き計算② 9 関数を使用しての条件付き計算③ 10 関数を使用した文字列の整形や変更① 11 関数を使用した文字列の整形や変更② 12 グラフの作成① 13 グラフの作成② 14 グラフの書式設定 15 オブジェクトの挿入や書式設定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（英会話）Ⅲ
実務家教員授業	○
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	４５時間
授業回数	２３回
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく。
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	英会話でのおもてなしスキルの向上。
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 You and me (Introductions, personal information) 2 You and me (Introductions, personal information) 3 You and me (Introductions, personal information) 4 A good job! (Questions, jobs, and negatives) 5 A good job! (Questions, jobs, and negatives) 6 A good job! (Questions, jobs, and negatives) 7 Work hard, play hard! (Hobbies) 8 Work hard, play hard! (Hobbies) 9 Work hard, play hard! (Hobbies) 10 Somewhere to live (living arrangements) 11 Somewhere to live (living arrangements) 12 Somewhere to live (living arrangements) 13 Units 1, 2, 3, 4 Review 14 Units 1, 2, 3, 4 Review 15 Units 1, 2, 3, 5 Review 16 Super me! (Ability) 17 Super me! (Ability) 18 Super me! (Ability) 19 Life's ups and downs (Life stories) 20 Life's ups and downs (Life stories) 21 Life's ups and downs (Life stories) 22 Dates to remember (Special occasions) 23 Dates to remember (Special occasions)
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	一般教養Ⅱ
実務家教員授業	ー
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業回数	１５回
授業概要	ビジネスで一般的に使用される熟語、四字熟語、慣用句などを学ぶ
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する
達成目標	一般教養として社会で求められる以上の漢字能力を身に付けることを目的とする
教科書	問題集・プリント
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名・熟語１ 2 訓読み・送り仮名・熟語２ 3 同音異義・異字同訓 4 誤字訂正、類義語・反対語 5 漢字の意味・使い方１ 6 漢字の意味・使い方２ 7 漢字の意味・使い方３ 8 ことわざ・故事成語・慣用句　１ 9 ことわざ・故事成語・慣用句　２ 10 特殊な漢字の読み書き１ 11 特殊な漢字の読み書き２ 12 項目別模擬試験１ 13 項目別模擬試験２ 14 直前模擬試験１ 15 直前模擬試験２
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅡ
実務家教員授業	ー
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業回数	１５回
授業概要	面接試験に向けての準備作業や集団・個人での実践練習を行う
授業の進め方	前半は座学中心になるが、後半は本番形式の模擬面接を実施する
達成目標	自然な会話の中で好印象を与え、自分らしさを表現できる
教科書	なし
特記	
授業計画	1 自己分析１ 2 自己分析２ 3 自己分析３ 4 自己ＰＲ考察１ 5 自己ＰＲ考察２ 6 職種研究１ 7 職種研究２ 8 職種研究３ 9 志望動機整理１ 10 志望動機整理２ 11 模擬集団面接１ 12 模擬集団面接２ 13 模擬集団面接３ 14 集団討論レクチャー 15 模擬集団討論
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅢ
実務家教員授業	ー
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業回数	１５回
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 社会人マナー 2 冠婚葬祭マナー 3 贈答マナー 4 会食マナー 5 時事研究・グループ討議① 6 時事研究・グループ討議② 7 時事研究・グループ討議③ 8 時事研究・グループ討議④ 9 時事研究・グループ討議⑤ 10 時事研究・グループ討議⑥ 11 時事研究・グループ討議⑦ 12 時事研究・グループ討議⑧ 13 時事研究・グループ討議⑨ 14 発表① 15 発表②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	伝統文化Ⅰ	
実務家教員授業	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	１５時間	
授業回数	８回	
授業概要	日本の伝統文化である華道・茶道を学ぶ	
授業の進め方	実際に花を活け、お茶を点てる	
達成目標	基本的な花の活け方が実践でき、お茶を点てることができる	
教科書	講師作成プリント	
特記	華道の指導経験がある／茶道教室の講師である	
授業計画	1	華道の歴史／個性盛花、直立型
	2	個性盛花、斜型
	3	瓶花、投入
	4	色彩盛花／格花
	5	茶道とは／お辞儀の仕方／お菓子のいただき方
	6	襖の開閉／お茶のいただき方
	7	茶器の清め方／お茶の点て方
	8	濃茶の体験
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	伝統文化Ⅱ	
実務家教員授業	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	１５時間	
授業回数	８回	
授業概要	書道の基本を学ぶ	
授業の進め方	講師指導のもと、毛筆を使い決められた文字を書く	
達成目標	毛筆で字が書けるようになる	
教科書	講師作成プリント	
特記	書道講師として経験がある。	
授業計画	1	書道の道具／書くときの姿勢
	2	楷書の基本
	3	楷書
	4	行書の基本
	5	行書
	6	草書の基本
	7	草書の基本
	8	ハガキ、便箋の毛筆
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国内旅行基礎（業法）Ⅱ	
実務家教員授業	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	１５時間	
授業回数	８回	
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の旅行業法について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	旅行業法が理解できる	
教科書	旅行業務取扱管理者標準テキスト２／問題集２　旅行業法・約款	
特記	ツーリズム産業に10年携わったトラベル系実務経験に基づいてライセンス取得等に向けた授業展開をする（担当：兼井友理）	
授業計画	1	総則、登録制度
	2	営業保証金制度
	3	旅行業務取扱管理者、旅行業務取扱料金
	4	旅行業約款、標識
	5	取引条件の説明と書面の交付
	6	外務員、広告の表示・誇大広告の禁止、旅程管理、受託契約
	7	旅行業者代理業、禁止行為・登録の取り消し等、旅行サービス手配業
	8	旅行業協会（法定業務、苦情解決業務、弁済業務保証金制度）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国内旅行基礎（運賃）Ⅱ	
実務家教員授業	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	１５時間	
授業回数	８回	
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の国内運賃・料金計算について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	国内の運賃・料金計算ができるようになる	
教科書	旅行業務取扱管理者標準テキスト３／問題集３　国内旅行実務	
特記	ツーリズム産業に10年携わったトラベル系実務経験に基づいてライセンス取得等に向けた授業展開をする（担当：兼井友理）	
授業計画	1	JR運賃・料金計算
	2	運賃計算の基礎－連続運賃計算・特例、割引運賃
	3	料金計算の基礎・特別急行料金
	4	グリーン料金−乗継割引
	5	通し計算−東海道・山陽新幹線
	6	九州新幹線の料金−山形・秋田新幹線の料金
	7	国内航空運賃・料金計算、宿泊料金計算
	8	貸切バス運賃・料金計算、フェリー運賃・料金計算
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国内旅行基礎（地理）Ⅱ	
実務家教員授業	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	１５時間	
授業回数	８回	
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の国内地理について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	国内の観光地理が理解できる	
教科書	旅行業務取扱管理者試験標準テキスト１／問題集１　観光地理	
特記	ツーリズム産業に10年携わったトラベル系実務経験に基づいてライセンス取得等に向けた授業展開をする（担当：兼井友理）	
授業計画	1	北海道
	2	東北地方
	3	関東地方
	4	甲信越地方、北陸地方
	5	中部地方
	6	近畿地方
	7	中国・四国地方
	8	九州・沖縄地方
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	国内旅行応用Ⅱ
実務家教員授業	○
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業回数	３０回
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の問題演習
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	国内旅行業務取扱管理者試験に合格できる知識を得る
教科書	旅行業務取扱管理者試験標準テキスト／問題集　１～３
特記	ツーリズム産業に10年携わったトラベル系実務経験に基づいてライセンス取得等に向けた授業展開をする（担当：兼井友理）
授業計画	1　本科統一模擬試験 2　過去問演習① 3　公開模試① 4　過去問演習①（2回転目） 5　直前模試① 6　公開模試①（2回転目） 7　過去問演習② 8　直前模試①（2回転目） 9　過去問演習②（2回転目） 10　過去問演習③ 11　直前模試①（3回転目） 12　過去問演習③（2回転目） 13　公開模試①（3回転目） 14　過去問演習④ 15　過去問演習⑤ 16　公開模試② 17　過去問演習④（2回転目） 18　公開模試②（2回転目） 19　過去問演習②（3回転目） 20　過去問演習③（3回転目） 21　過去問演習④（3回転目） 22　地理対策　トレーニング問題集 23　過去問演習⑤（2回転目） 24　地理対策　トレーニング問題集 25　公開模試②（3回転目） 26　地理対策　トレーニング問題集 27　公開模試③ 28　過去問演習③（4回転目） 29　過去問演習④（4回転目） 30　公開模試③（2回転目）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合旅行基礎（出入国法令）	
実務家教員授業	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	１５時間	
授業回数	８回	
授業概要	総合旅行業務取扱管理者試験の出入国法令に関して学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習	
達成目標	総合旅行業務取扱管理者試験の出入国法令の問題が解ける	
教科書	旅行業務取扱管理者試験標準テキスト４／問題集４　海外旅行実務	
特記	ツーリズム産業に10年携わったトラベル系実務経験に基づいてライセンス取得等に向けた授業展開をする（担当：兼井友理）	
授業計画	1	旅券法1
	2	旅券法2
	3	旅券法3
	4	入管法
	5	検疫法
	6	動植物検疫に関する法令
	7	外国為替及び外国貿易法
	8	通関手続に関する法令
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	総合旅行（実務）
実務家教員授業	○
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	１５時間
授業回数	８回
授業概要	総合旅行業務取扱管理者試験の海外実務に関して学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習
達成目標	総合旅行業務取扱管理者試験の海外実務の問題が解ける
教科書	旅行業務取扱管理者試験標準テキスト４／問題集４　海外旅行実務
特記	ツーリズム産業に10年携わったトラベル系実務経験に基づいてライセンス取得等に向けた授業展開をする（担当：兼井友理）
授業計画	1 査証手続 2 出入国手続 3 世界のバス・クルーズ船・ホテル・名物料理 4 ヨーロッパの鉄道 5 時差の計算 6 航空コード、都市コードと空港コード 7 ＯＡＧ運行情報の読み方 8 所要時間の計算
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	総合旅行基礎（運賃、地理）
実務家教員授業	○
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１５時間
授業回数	８回
授業概要	総合旅行業務取扱管理者試験の運賃、地理に関して学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習
達成目標	総合旅行業務取扱管理者試験の運賃、地理の問題が解ける
教科書	旅行業務取扱管理者試験標準テキスト４／問題集４　海外旅行実務、テキスト１／問題集１　観光地理
特記	ツーリズム産業に10年携わったトラベル系実務経験に基づいてライセンス取得等に向けた授業展開をする（担当：兼井友理）
授業計画	1 普通運賃計算1 2 普通運賃計算2 3 特別運賃計算1 4 特別運賃計算2 5 アジア 6 ヨーロッパ 7 アフリカ、オセアニア 8 アメリカ
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	総合旅行応用
実務家教員授業	○
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業回数	３０回
授業概要	総合旅行業務取扱管理者試験の問題演習
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	総合旅行業務取扱管理者試験に合格できる知識を得る
教科書	旅行業務取扱管理者試験標準テキスト／問題集　１～４
特記	兼井友理ツーリズム産業に10年携わったトラベル系実務経験に基づいてライセンス取得等に向けた授業展開をする
授業計画	1 項目別：実務　時差計算・3レター・2レター・都市名 2 項目別：実務　運行情報・所要時間・最小乗継時間 3 項目別：法令　旅券法、外為法、通関手続 4 項目別：実務　時差計算・3レター・2レター・都市名 5 項目別：実務　運行情報・所要時間・最小乗継時間 6 過去問① 7 過去問② 8 過去問③ 9 過去問①2回転目 10 過去問②2回転目 11 公開模試① 12 公開模試② 13 公開模試③ 14 公開模試④ 15 過去問④ 16 過去問③2回転目 17 公開模試⑤ 18 過去問④2回転目 19 公開模試⑤2回転目 20 過去問①3回転目 21 公開模試④2回転目 22 過去問②3回転目 23 公開模試⑤3回転目 24 過去問③3回転目 25 公開模試④3回転目 26 過去問④3回転目 27 公開模試①2回転目 28 公開模試②2回転目 29 公開模試③2回転目 30 最終確認問題
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ツアープランニングⅢ
実務家教員授業	ー
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義および演習
授業時間	６０時間
授業回数	３０回
授業概要	ツアープランニングの基本を学び、ツアーを企画する
授業の進め方	基本的な知識を講義したのち、グループでツアープランニングを行う
達成目標	自分たちでツアーを企画し、JATAのコンテストに応募する
教科書	必要に応じ、旅行パンフレット等を用いる
特記	
授業計画	1 ツアープランニングの基礎知識1 2 ツアープランニングの基礎知識2 3 ツアープランニングの基礎知識3 4 世界の観光名所1 5 世界の観光名所2 6 世界の観光名所3 7 世界の観光名所4 8 旅行会社のツアー研究1 9 旅行会社のツアー研究2 10 費用の検討および算出1 11 費用の検討および算出2 12 候補地決定 13 候補地の調査1 14 候補地の調査2 15 候補地の調査3 16 ツアープランの検討 17 ツアープランの検討 18 ツアープランの検討 19 ツアープランの検討 20 ツアープランの検討 21 ツアープランニング 22 ツアープランニング 23 ツアープランニング 24 ツアープランニング 25 ツアープランニング 26 プラン内容の確認 27 企画書作成1 28 企画書作成2 29 企画書作成3 30 全体発表
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（英会話）Ⅳ
実務家教員授業	○
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業回数	３０回
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく。
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	英会話でのおもてなしスキルの向上
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 Dates to remember (Special occasions) 2 Dates to remember (Special occasions) 3 Eat in or out? (Food and restaurants) 4 Eat in or out? (Food and restaurants) 5 Eat in or out? (Food and restaurants) 6 Eat in or out? (Food and restaurants) 7 Units 5, 6, 7, 8 Review 8 City living (Comparing) 9 City living (Comparing) 10 City living (Comparing) 11 City living (Comparing) 12 City living (Comparing) 13 Where on earth are you? (Describing people) 14 Where on earth are you? (Describing people) 15 Where on earth are you? (Describing people) 16 Where on earth are you? (Describing people) 17 Where on earth are you? (Describing people) 18 Going far (Weather and travel) 19 Going far (Weather and travel) 20 Going far (Weather and travel) 21 Going far (Weather and travel) 22 Never ever! (Experiences) 23 Never ever! (Experiences) 24 Never ever! (Experiences) 25 Never ever! (Experiences) 26 Never ever! (Experiences) 27 Units 9, 10, 11, 12 Review 28 Units 9, 10, 11, 12 Review 29 Units 9, 10, 11, 13 Review 30 Book review, (team) quiz, topic discussion, test, etc
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100%　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（中国語）Ⅰ
実務家教員授業	○
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	中国人ネイティブ講師による講義
授業の進め方	テキスト講義と実戦的な演習により「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	学習者の中国語への興味を深める上、中国や中国語についての知識を広げ、今後本格的な中国語学習のきっかけを作る。
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 中国語発音の基礎(1) 四つの声調・六つの基本母音・複合母音 2 中国語発音の基礎(2) 21の子音・鼻音・声調変化 3 中国語発音の基礎(3) 声調と変調・ｒ化現象・発音のおさらい 4 簡単な日常挨拶(1) 人称代名詞・単数と複数・基本的語順・疑問語「吗」について 5 簡単な日常挨拶(2) 基本的語順（是or動詞を述語とする場合）・丁寧語について 6 数字を覚えよう 年,月,日,曜日の言い方・所属を表す「的」・疑問視「什么」 7 数字の活用 こんな時「是」は省略される・金額の言い方・否定を表す「不」 時刻と時間の長さの言い方・副詞「也」・疑問詞「怎么样」 8 存在・所有の表現 動詞「有」・否定「没有」・「什么」＋名詞 9 場所の表現 場所指示代名詞「这里」「那里」「哪里」・前置詞構造「在」 10 買い物をする／値段を聞く＆値段交渉する 人民元の数え方・能願動詞「要」「能」「会」「可以」・語気助詞「了」 11 乗り換えと両替 「必要・なければならない」を表す「要」・完了を表す「了」・動詞重ね型「看々」 12 電話をする→「是～的」の構文・結果補語 約束する→ある経験を表す文型「動詞＋过～」・まだ～していない「还没(有)～」 13 確認する→もうすぐ～「要～了」・前置詞「从」「离」・選択疑問文「～、还是～」 14 お客さんの出迎え＆歓迎会 連体修飾語としての動詞，動詞構造，主述構造・程度補語　「得」 15 別れを告げる＆総復習 仮説を表す「～的话」，「要是～就～」・これまで習ってきた内容を総復習する
成績評価方法 (試験実施方法)	最終到達度確認テストで７０％以上のスコアを取得する。
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（日本語）Ⅰ
実務家教員授業	ー
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業回数	３０回
授業概要	日本語の正しい使い方を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	敬語を含め日本語を正しく使うことができる
教科書	ステップアップ日本語講座　中級
特記	
授業計画	1 敬語とは 2 尊敬語 3 謙譲語① 4 謙譲語② 5 丁寧語① 6 丁寧語② 7 状況に合わせた敬語の使い分け 8 第三者を交えた敬語 9 電話や手紙における敬語 10 誤った敬語の使い方 11 誤った敬語の使い方 12 さまざまな敬語表現 13 敬語学習まとめ 14 可能動詞・受身と使役 15 言葉と言葉の関係 16 類義語／対義語／多義語語 17 言葉の使い方／慣用句 18 漢字・送り仮名・仮名遣いの誤り／熟語の構成 19 熟語の構成 20 形の似た漢字 21 同音異義語・同音異字・同訓異字 22 四字熟語とその適切な使い方 23 尊敬語・謙譲語・丁寧語（復習） 24 状況に合わせた敬語の使い方・第三者を交えた敬語（復習） 25 電話や手紙における敬語・誤った敬語の使い方（復習） 26 さまざまな敬意表現（復習） 27 可能動詞・受身と使役／言葉と言葉の関係（復習） 28 類義語／対義語／多義語語（復習） 29 言葉の使い方／慣用句（復習） 30 漢字・送り仮名・仮名遣いの誤り／熟語の構成（復習）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マーケティング概論
実務家教員授業	ー
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業回数	１５回
授業概要	マーケティングの必要性と目的を学習する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 顧客満足① 2 顧客満足② 3 マーケティングの必要性① 4 マーケティングの必要性② 5 情報収集と分析① 6 情報収集と分析② 7 流通チャネル① 8 流通チャネル② 9 プロモーション① 10 プロモーション② 11 財務知識① 12 財務知識② 13 事例研究① 14 事例研究② 15 事例研究③
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ビジネスマナー
実務家教員授業	ー
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業回数	３０回
授業概要	ビジネス電話対応や接客、接遇に関するルールを学習する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	企業内で必要とされる基本的なマナーを習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 学校と職場の違い① 2 学校と職場の違い② 3 学校と職場の違い③ 4 職場のマナー① 5 職場のマナー② 6 職場のマナー③ 7 仕事の進め方① 8 仕事の進め方② 9 仕事の進め方③ 10 報告、連絡、相談① 11 報告、連絡、相談② 12 報告、連絡、相談③ 13 挨拶① 14 挨拶② 15 挨拶③ 16 笑顔、お辞儀① 17 笑顔、お辞儀② 18 笑顔、お辞儀③ 19 敬語① 20 敬語② 21 敬語③ 22 応対の基本① 23 応対の基本② 24 応対の基本③ 25 電話応対① 26 電話応対② 27 電話応対③ 28 効果測定① 29 効果測定② 30 効果測定③
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	トラベルマーケティング応用
実務家教員授業	ー
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業回数	１５回
授業概要	マーケティング概論で学んだ内容で観光業界をマーケティングを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	旅行・鉄道・観光のマーケティングについて学ぶ
教科書	観光のマーケティング・マネジメント―ケースで学ぶ観光マーケティングの理論
特記	
授業計画	1 マーケティング・マネジメント 2 サービスによる価格創造のメカニズム 3 観光マーケットと購買行動 4 観光マーケティングの環境分析 5 競争の分析、観光商品のマネジメント 6 価格のマネジメント 7 流通チャネルのマネジメント 8 プロモーションのマネジメント 9 インターネットのマーケティング 10 観光産業におけるマーケティングマネジメント 11 デスティネーションのマーケティング 12 観光におけるデ・マーケティング 13 インバウンドのマーケティング 14 観光まちづくりのマーケティング 15 レポート作成、発表
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	カウンタービジネスマナー
実務家教員授業	ー
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業回数	３０回
授業概要	旅行会社のカウンターにおける知識、ビジネスマナーを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	旅行会社のカウンターで基本的な接客ができる
教科書	これからはじめる旅行会社のカウンター販売【国内旅行編】
特記	
授業計画	1 国内旅行の概要／カウンターでの主な取扱商品 2 国内旅行カウンターでの仕事の流れ／お客様との旅行契約 3 お客様をお迎えする前に／お客様の心理と担当者の心構え 4 募集型企画旅行商品の体系と特徴／販売／契約の解除 5 JR券の販売 6 JR券の販売 7 JR券の販売 8 航空券の販売 9 航空券の販売 10 航空券の販売／私鉄券その他の販売 11 宿泊施設の販売 12 最終のご案内 13 個人情報保護法／消費者契約法 14 商品知識（日本の観光地の確認） 15 商品知識（日本の観光地の確認） 16 行程表の作成 17 旅行会社での立居振舞（お客様のお迎え） 18 旅行会社での対置振舞（敬語の使い方、名刺の渡し方） 19 お客様との電話応対 20 お客様との電話応対 21 お客様との電話応対確認 22 カウンター応対練習 23 カウンター応対練習 24 カウンター応対練習 25 カウンター応対練習 26 カウンター応対練習 27 カウンター応対確認 28 カウンター応対確認 29 カウンタービジネスマナーまとめ 30 カウンタービジネスマナーまとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	プレゼンテーション概論
実務家教員授業	ー
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業回数	１５回
授業概要	企画から発表までの一連の流れ
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	プレゼンテーションに必要な要素の理解、演習
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 プレゼンテーションとは何か 2 プレゼンテーションの種類 3 企画① 4 企画② 5 企画③ 6 情報収集① 7 情報収集② 8 情報収集③ 9 シナリオ作成① 10 シナリオ作成② 11 シナリオ作成③ 12 コンテンツ作成① 13 コンテンツ作成② 14 話し方 15 発表
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	時事研究
実務家教員授業	ー
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業回数	１５回
授業概要	現代社会における主要な時事の基本用語を理解し、自分の考えや意見を持つための学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	主要な時事の基本用語が理解できている 自ら時事に関する情報取集を行い、自分の考えや意見を伝えることができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 用語知識① 2 用語知識② 3 用語知識③ 4 用語知識④ 6 考え方① 7 考え方② 8 考え方③ 9 考え方④ 10 発表① 11 発表② 12 発表③ 13 個人研究① 14 個人研究② 15 個人研究③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習Ⅰ
実務家教員授業	ー
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業回数	１５回
授業概要	Word、Excelを操作するための基礎的な知識を身につける実習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	基本的な入力操作や書式設定、画像や表の挿入、関数の使用方法を理解する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文書の作成と管理① 2 文書の作成と管理② 3 文書の作成と管理③ 4 一般的なビジネス文書の作成① 5 一般的なビジネス文書の作成② 6 一般的なビジネス文書の作成③ 7 シンプルなレポートや報告書の作成① 8 シンプルなレポートや報告書の作成② 9 シンプルなレポートや報告書の作成③ 10 表、画像、図形を使った文書の作成（１）① 11 表、画像、図形を使った文書の作成（１）② 12 表、画像、図形を使った文書の作成（１）③ 13 表、画像、図形を使った文書の作成（１）④ 14 表、画像、図形を使った文書の作成（１）⑤ 15 表、画像、図形を使った文書の作成（１）⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ツアープランニングⅠ			
実務家授業	○			
学部・学科	ホテル観光学科			
履修年次	１年次			
開講学期	後期			
科目区分	必修			
授業方法	演習			
授業時間	９０時間			
授業回数	４５回			
授業概要	ツアープランニング			
授業の進め方	テキストによる講義と現状研究から総合演習により企画書作成およびプレゼン評価			
達成目標	プランニングした内容で実際に現地へ向かう			
教科書	配布プリント・資料			
特記	各種サービス業界（旅行観光業界等）で勤務経験のある教員による企画立案手法に関する指導			
授業計画	1	ツアープランニングの基礎知識1	31	プラン内容の確認
	2	ツアープランニングの基礎知識2	32	企画書修正1
	3	ツアープランニングの基礎知識3	33	企画書修正2
	4	ツアープランニングの基礎知識4	34	プレゼン発表練習1
	5	旅行会社のツアー研究1	35	プレゼン発表練習2
	6	旅行会社のツアー研究2	36	プレゼン発表練習3
	7	旅行会社のツアー研究3	37	プレゼン発表練習4
	8	旅行会社のツアー研究4	38	プレゼン発表練習5
	9	候補地の調査1	39	全体発表
	10	候補地の調査2	40	現地研修1
	11	候補地の調査3	41	現地研修2
	12	候補地の調査4	42	現地研修3
	13	ツアープランの検討	43	現地研修4
	14	ツアープランの検討	44	現地研修5
	15	ツアープランの検討	45	現地研修6
	16	ツアープランの検討	46	
	17	ツアープランの検討	47	
	18	ツアープランニング	48	
	19	ツアープランニング	49	
	20	ツアープランニング	50	
	21	ツアープランニング	51	
	22	ツアープランニング	52	
	23	ツアープランニング	53	
	24	ツアープランニング	54	
	25	ツアープランニング	55	
	26	企画書作成1	56	
	27	企画書作成2	57	
	28	企画書作成3	58	
	29	企画書作成4	59	
	30	企画書作成5	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度			
備考				

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	国内ツアープランニング
実務家教員授業	○
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	必須
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業回数	３０回
授業概要	ツアープランニング（国内）
授業の進め方	テキストによる講義と現状研究から総合演習により企画書作成およびプレゼン評価
達成目標	プランニングした内容で実際に現地へ向かう
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 ツアープランニングの基礎知識1 2 ツアープランニングの基礎知識2 3 ツアープランニングの基礎知識3 4 旅行会社のツアー研究1 5 旅行会社のツアー研究2 6 旅行会社のツアー研究3 7 候補地の調査1 8 候補地の調査2 9 候補地の調査3 10 ツアープランの検討 11 ツアープランの検討 12 ツアープランの検討 13 ツアープランニング 14 ツアープランニング 15 ツアープランニング 16 ツアープランニング 17 ツアープランニング 18 ツアープランニング 19 企画書作成1 20 企画書作成2 21 企画書作成3 22 プラン内容の確認 23 企画書修正1 24 企画書修正2 25 プレゼン発表練習1 26 プレゼン発表練習2 27 プレゼン発表練習3 28 プレゼン発表練習4 29 プレゼン発表練習5、当日の流れ確認 30 全体発表
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	海外観光資源応用Ⅰ
実務家教員授業	○
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	海外地理検定対策
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	検定試験に向けて知識を深める
教科書	問題集
特記	
授業計画	1 エリア別講義①（東アジア） 2 問題演習（過去問Ⅰ 1巡目） 3 エリア別講義②（東南アジア） 4 問題演習（過去問Ⅱ 1巡目） 5 エリア別講義③（ヨーロッパⅠ） 6 問題演習（過去問Ⅲ 1巡目） 7 エリア別講義④（ヨーロッパⅡ） 8 問題演習（過去問Ⅳ 1巡目） 9 エリア別講義⑤（アメリカⅠ） 10 問題演習（過去問Ⅴ 1巡目） 11 エリア別講義⑥（アメリカⅡ） 12 問題演習（過去問Ⅵ 1巡目） 13 エリア別講義⑦（オセアニア・その他） 14 問題演習（過去問Ⅶ 1巡目） 15 問題演習（過去問Ⅷ 1巡目）
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	海外観光資源応用Ⅱ
実務家教員授業	○
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業回数	１５回
授業概要	海外地理検定対策
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	検定試験に向けて知識を深める
教科書	問題集
特記	
授業計画	1 資源別講義①（世界遺産Ⅰ） 2 問題演習（過去問Ⅰ 2巡目） 3 資源別講義②（世界遺産Ⅱ） 4 問題演習（過去問Ⅱ 2巡目） 5 資源別講義③（自然Ⅰ） 6 問題演習（過去問Ⅲ 2巡目） 7 資源別講義④（自然Ⅱ） 8 問題演習（過去問Ⅳ 2巡目） 9 資源別講義⑤（土産・特産物） 10 問題演習（過去問Ⅴ 2巡目） 11 資源別講義⑥（国旗） 12 問題演習（過去問Ⅵ 2巡目） 13 資源別講義⑦（行事・祭り） 14 問題演習（過去問Ⅶ 2巡目） 15 問題演習（過去問Ⅷ 2巡目）
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	添乗業務知識
実務家教員授業	○
学部・学科	旅行企画コース
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義および演習（一部実務家による講義）
授業時間	３０時間
授業回数	１５回
授業概要	添乗員の仕事はガイドではない、幅広い知識とホスピタリティが求められることを知る
授業の進め方	座学と実体験を通じ習得する
達成目標	即戦力して対応できるスキルの習得
教科書	旅程管理研修（JTB総研）
特記	旅行業界出身の教員による授業
授業計画	1 添乗員とは旅の演出家である 2 大手旅行会社ベスト５、電鉄系旅行会社、インハウス系旅行会社の分析 3 大手旅行会社店舗見学 4 店舗見学から得たこと 5 添乗員は２種類ある（プロ添、営業マン） 6 営業ロールプレイング（団体営業／学校編） 7 添乗員は機内で出入国カードを代筆する 8 添乗員は空港でチェックイン手続きをする 9 空港見学 10 空港チェックインロールプレイング 11 添乗員は常にリスクを想定する（行程表を作り、近くの病院の場所をリサーチ）Ⅰ 12 添乗員は常にリスクを想定する（行程表を作り、近くの病院の場所をリサーチ）Ⅱ 13 バスアナウンスの台本を作る 14 バスアナウンスの実施（教室内） 15 効果測定（チェックイン業務、出入カード作成、バスアナウンス）
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	カウンタービジネスマナー応用
実務家教員授業	○
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義および演習（一部実務家による講義）
授業時間	３０時間
授業回数	１５回
授業概要	カウンター職に就いた時の即戦力およびサービス接遇の習得
授業の進め方	知識を習得してからロールプレイングにより習得する
達成目標	即戦力して対応できるスキルの習得
教科書	必要に応じ、旅行パンフレット等を用いる
特記	旅行業界出身の教員による授業
授業計画	1 トラベルカウンターとは営業である 2 大手旅行会社ベスト５、インハウス系旅行会社（JR、東武、農協観光など）の分析 3 大手旅行会社店舗見学（JTBとHISの比較） 4 店舗見学から得たこと、真似すべきところ 5 旅行パンフレットの作成（国情報編）Ⅰ 6 旅行パンフレットの作成（国情報編）Ⅱ 7 旅行パンフレットの作成（ホテル情報編）Ⅰ 8 旅行パンフレットの作成（ホテル情報編）Ⅱ 9 電話対応をしながらのPC入力 10 空席照会 11 旅行カウンターロールプレイング（自身が作成したパンフレットを使用し接客をする）Ⅰ 12 旅行カウンターロールプレイング（自身が作成したパンフレットを使用し接客をする）Ⅱ 13 電話を使ったwebロールプレイング接客（パンフレットを使えない難しさを知る）Ⅰ 14 電話を使ったwebロールプレイング接客（パンフレットを使えない難しさを知る）Ⅱ 15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	